提出物チェックシート(認定申請)

【適用除外】(建築物)

●①~⑪の対象図書(2部)それぞれ順に綴じて下さい。

番号	対象図書	明示すべき事項等
1	□ 認定申請書	
2	□ 委任状	□ 日付の記入漏れや申請書に記載の地番との不整合はありませんか? (申請者が自ら手続きされる場合は添付不要です。)
3	□ 付近見取図 (S=1/2500)	□ 縮尺,方位,道路,目標となる地物及び都市計画 法第2章の規定により定められた地域地区の境界線
4	□ 配置図	口 縮尺,方位,敷地の境界線及びその明示方法,敷地内における建築物の位置及び用途,申請建築物と他の建築物との別,申請建築物の各部分の高さ,敷地が接する道路の位置及び幅員並びに隣接する建築物の用途及び概要,土地の高低
6	□ 各階平面図 (S=1/100 又は 1/200)	口 縮尺,方位,寸法,間取り,各室の用途,面積並び に壁,開口部及び防火戸の位置
6	口 立面図(4面) (S=1/100 又は1/200) ※1	口 縮尺,開口部及び防火戸の位置並びに外壁及び軒裏 の構造及び仕上材料
7	ロ 断面図(2面) (S=1/100 又は 1/200)	口 縮尺,床の高さ,各階の天井の高さ,軒及びひさしの出,軒の高さ並びに建築物の高さ
8	□ 計画に係る敷地及び その周辺の土地の状 況を示すカラー写真 並びに撮影場所を示 す図書	□ 写真を撮影した日付

10	□ その他 ※2	□ 例:パース, コンセプト資料 等
9		□ 縮尺,方位,敷地の境界線,敷地内における建築物の位置,建築物の各部分の平均地盤面からの高さ,法第56条の2第1項に規定する水平面(以下「水平面」という。)上の敷地の境界線からの水平距離が5メートル及び10メートルの線(以下「測定線」という。),建築物が冬至日の真太陽時による午前8時から30分ごとに午後4時までの各時刻に水平面に生じさせる日影の形状並びに建築物が冬至日の真太陽時による午前8時から午後4時までの間に測定線上の主要な点に生じさせる日影時間及び水平面に生じさせる日影の等時間日影線

- ※1 原則として、着色立面図とします。
- ※2 認定の内容によって、パース、コンセプト資料等の求めることがあります。